

全国安全週間に合わせて、常総労働基準監督署長が安全パトロールを実施！

令和4年7月5日



(上)作業員・職人に講話を行う署長

常総労働基準監督署（署長 東海林健史）は令和4年7月5日、全国安全週間期間中、戸田建設株式会社関東支店が施工する（仮称）グッドマン常総新築工事現場（常総市三坂新田町）での安全パトロールを実施しました。

常総労働基準監督署管内における令和3年の労働災害による死傷者数（休業4日以上）は、前年に比べ23人増加の370人、うち死亡者数は0人と、令和2年及び令和3年の死亡者数は0人を達成したものの、本年、当署で、死亡災害が発生し、今後、死亡者を発生させないよう取り組みを行っております。

パトロール当日は安全衛生管理活動、熱中症対策、労働災害防止対策等について確認を行いました。また、作業員に向けて、30度を超えている日が続いているため、熱中症対策として体調に異変を感じた場合はためらわず、作業の中断・中止を行うよう説明しました。こちらの現場では、安価な自動販売機が設置されており、土地が広いことから休憩室が現場事務所以外にも設置されている等独自の熱中症対策が図られておりました。



(左)担当者 (右)署長

安全担当者から説明を受ける署長



熱中症対策で設置された休憩室の確認を行っている署長

また、7月1日から7日までは、全国安全週間であることから、今後も計画に沿って総合的な対策により全工期無災害が徹底されるよう要請しました。当署では、引き続き、職場における熱中症の予防をはじめとする労働災害防止に向けて、より実効ある取組を推進します。

【連絡先】常総労働基準監督署
電話：0297-22-0264